I-O DATA

B-MANU201176-01

セットアップガイド Windows版

HDCS-URシリーズ

この度は、「HDCS-URシリーズ」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。Windows環境でご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

フォーマット済みのため、そのまま使用できます

本製品はフォーマット済み(1パーティション、FAT32ファイルシステム)のため、Windows環境ではフォーマットする必要はなく、そのままでお使いいただけます。(Mac OS X 10.4～10.5の場合はFAT32ファイルシステムでもご使用いただけます。)
NTFSファイルシステムで使用する場合、またはパーティションを分けるなど再フォーマットする場合は画面で見るマニュアルをご覧ください。

FAT32ファイルシステムで保存できる1ファイルの最大ファイルサイズは4GBまでです

1ファイルのサイズが4GBを超えるファイルを保存する場合は、NTFSファイルシステムでフォーマットする必要があります。
NTFSファイルシステムで使用する場合は画面で見るマニュアルをご覧ください。

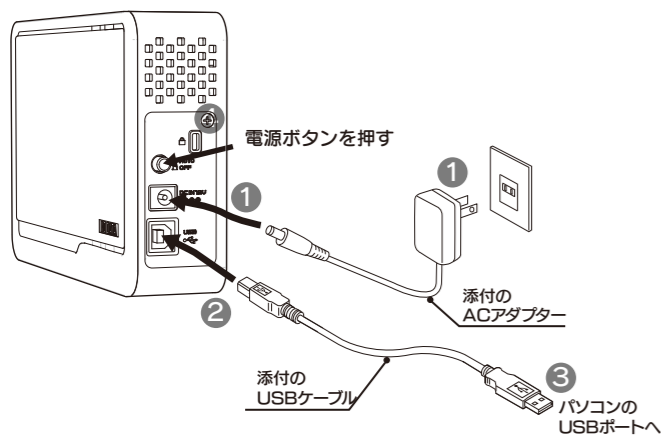
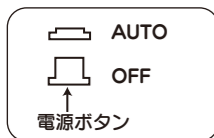
Step1 接続しよう

① パソコンの電源スイッチをONにします

まだ本製品を接続しないでください。

② パソコンに接続します

1. 添付のACアダプターを本製品背面のDC IN端子と電源コンセントに接続します。
2. USBケーブルを本製品のUSBポートに接続します。
3. USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。
4. 本製品の電源ボタン押して[AUTO]にします。
※本製品の電源/アクセスランプが点灯します。

AUTO
OFF
電源ボタン

! コネクターの向きに注意 !

USBコネクターは接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは無理せず、コネクターの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやパソコンのUSBポートが破損する恐れがあります。

Step2 確認しよう

コンピュータ(マイコンピュータ)でアイコンの追加を確認

以下のハードディスクのアイコンが増えていれば本製品を使用できます。

▲Windows Vista® の場合

▲Windows XP の場合

ドライブ文字は環境により異なります

ドライブ文字(ドライブアイコン横のアルファベット表示)は、お使いのパソコン環境により異なります。

▶▶▶ **以上で本製品にデータを書き込むことが可能です。**
データのコピー方法について詳しくは本紙裏面をご覧下さい。

電源連動機能とは？

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブがスタンバイになる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が[AUTO]の状態の時のみ有効です。この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブがスタンバイの状態に入ります。
また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブがスタンバイの状態から復帰するので手間が省けます。

ご注意

- 電源連動機能により、本製品の電源ボタンをAUTOにした時点では本製品の電源ランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続すると電源ランプが点灯します。
電源連動機能を切るには、電源ボタンをOFFにします。
- 電源ボタンが AUTO のとき、パソコンに接続した状態で PC の起動や終了時に、電源ランプが消灯していても、本製品の動作音が数回する場合があります。
これは本製品の正常な動作ですのでそのままお使いください。

Step3 取り外し手順を覚えよう

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

① タスクトレイのリムーバブルツールをクリック

(画面例:Windows Vista®)

リムーバブルツールはOSにより異なります

- Windows XP：
- Windows 2000：

② 本製品の表示をクリック

ドライブ文字は環境により異なります

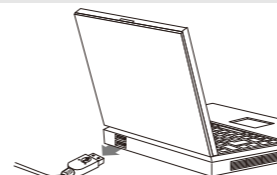
ドライブ文字(ドライブアイコン横のアルファベット表示)は、お使いのパソコン環境により異なります。

③ メッセージを確認します

(画面例:Windows Vista®)

表示はOSにより異なります

- Windows XPの場合　：[×]をクリックします。
- Windows 2000の場合：[OK]ボタンをクリックします。

④ 取り外します

! ケーブルはコネクターを持って抜きます !

ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクターを持って抜いてください。

こんなときには？

? 本製品のアイコンがない

以下の点をご確認ください。

・USBケーブルの接続を確認
・接続するUSBポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続しなおしてください。
・[コンピュータ]([マイコンピュータ])の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてください。

? Windows Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された

[続行]ボタンをクリックしてください。

? 「取り外しできません」のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアを全て終了してから、取り外しを行って下さい。それでも同じメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

? フォーマットしたい場合

画面で見るマニュアル内[フォーマットする]をご覧ください。

画面で見るマニュアルについて

基本操作や再フォーマット手順、Q&A等について詳しくは、画面で見るマニュアルをご覧ください

1. サポートCD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。
→メニューが表示されます。

2. [各種マニュアル]をクリックし、[画面で見るマニュアル]をクリックします。

使用上のご注意

- スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- ご使用のパソコンにより、本製品の電源連動機能に対応できない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- 本製品接続時、他のUSB機器を使う場合に注意してください。
・本製品の転送速度が遅くなることがあります。
・本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
- WindowsとMac OSでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。
(Mac OS X 10.4～10.5で使用する場合は、画面で見るマニュアルをご覧ください。)

データをコピーしてみよう

初級者向け

注意 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

（画面例：Windows Vista®）

①データの保存場所を開きます

例1 写真データがピクチャ（または MyPictures）に保存されている場合

例2 コピーしたいデータがドキュメント（またはマイドキュメント）に保存されている場合

Windows XPの場合

スタートボタン→マイピクチャの順にクリックし、開きます。

Windows 2000の場合

[マイコンピュータ]→[マイドキュメント]→[My Pictures]の順にクリックし、開きます。

写真データの保存場所が不明な場合

カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。
各ソフトメーカー様に写真データの保管場所についてご確認ください。

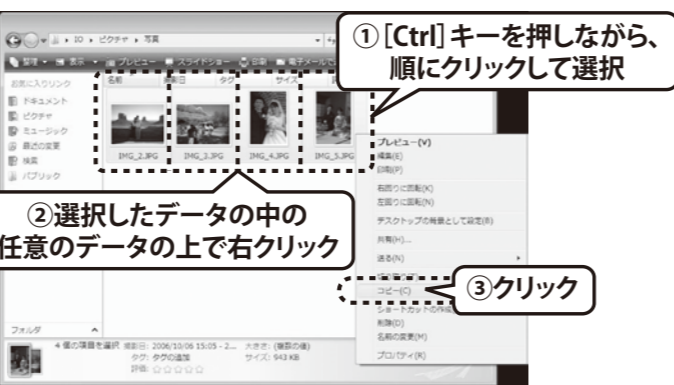
データの保存場所が不明な場合

ご使用のソフトメーカー様にファイルの保管場所等についてご確認ください。

②データをコピーします

コピーしたいデータを選択して、右クリックし、メニューから[コピー]をクリックします。

複数のデータを選択したい場合

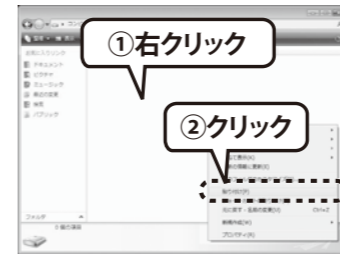
[Ctrl]キーを押しながら選択するデータを順にクリックします。

③本製品を開きます

コンピュータ（またはマイコンピュータ）から本製品を選択し、開きます。

本製品のアイコンが不明な場合

本紙表面【Step2 確認しよう】をご覧下さい。

④データを貼り付けます

開いたウィンドウ内で右クリックし、[貼り付け]をクリックします。

ドラッグ&ドロップでコピーする場合

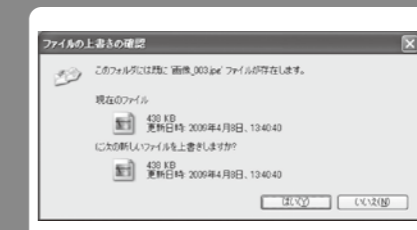
ピクチャ等のコピーしたいデータが保存されているフォルダ（本製品以外のドライブ）と、本製品のウィンドウを両方開き、画面上で並べます。コピーしたいデータをドラッグ&ドロップします。
※本製品内のフォルダから本製品内のフォルダへデータをコピーする場合は、ドラッグ&ドロップでコピーしないでください。その場合、左記の手順に従ってデータをコピーし、貼り付けてください。

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合（上書きコピーする場合）

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合、ウィンドウが表示され、動作を選択します。

Windows Vista®の場合

移動して置換 ⇒上書きコピーします。
移動しない ⇒データはコピーされません。
移動するが両方のファイルを保持する ⇒自動でファイル名を変更し、データをコピーします。

Windows XP/2000の場合

はい ⇒上書きコピーします。
いいえ ⇒データはコピーされません。

サポートソフトウェアについて

中・上級者向け

サポートソフトの使用方法

Windows のみ対応

①サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。

②メニューが表示されます。

③[各種インストール]ボタンをクリックして用途に応じたソフトウェアをインストールします。

④使用します。

※インストール方法および使用方法については、上記メニュー画面で、[各種マニュアル]をクリックして、参照してください。

ソフトウェア名	特 徴
データ復旧ソフト「DataSalvager 3.0」（ノンサポート版）	誤消去したファイルや何らかの理由でデータが論理的に破壊してしまったファイルの復旧を試みるソフトウェアです。 ※32bit版OSのみ対応となります。
オートバックアップソフト「EasySaver 3」（ノンサポート版）	フォルダやファイルを登録し、自動（手動）でハードディスクなどに大切なデータをバックアップするソフトウェアです。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。 ※32bit版OSのみ対応となります。
ドライブ管理ソフト「I-O Drive Center」	ドライブの状態をリアルタイムに表示するソフトウェアです。 ※本ソフトウェアは、下記の「eco番人」の機能を含んでいます。 ※Windows Vista®/XPのみ対応です。
I-O DATA ハードディスクフォーマッタ	出荷時状態のFAT32形式やNTFS、exFAT等の別の形式でもフォーマットできるソフトウェアです。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。
データシンクソフト「Sync with」	特定のフォルダ同士を同期させるためのソフトウェアです。 ※32bit版OSのみ対応となります。
省電力ソフト「eco 番人」	ドライブにアクセスしていない場合に、自動的に省電力へ移行するソフトウェアです。 ※Windows Vista®/XPのみ対応です。 ※32bit版OSのみ対応となります。
完全データ消去ソフト「DiskRefresher Deluxe LE」	本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版DiskRefresherの機能限定版です。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。 ※32bit版OSのみ対応となります。
USB 2.0 高速転送ソフト「マッハUSB」	USB 2.0の実効転送速度を向上させるソフトウェアです。 ※設定は、管理者権限でログオンしてご利用ください。 ※32bit版OSのみ対応となります。

! EasySaver 3、DataSalvager 3.0はノンサポート版です !

EasySaver 3、DataSalvager 3.0に関するお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。

デジタルライフの夢を拡げる

株式会社アイ・オー・データ機器

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/